

グリメピリド錠3mg「JG」の溶出試験結果

1. 試験目的

グリメピリド錠3mg「JG」につき、標準製剤を対照として、後発医薬品の生物学的同等性試験のガイドラインに従い、溶出試験を実施した。

2. 試験条件

試験法：溶出試験法第2法（パドル法）

回転数：毎分50回転

試験液量：900mL

試験液：日局第1液(pH1.2)、pH6.5、pH7.5、水

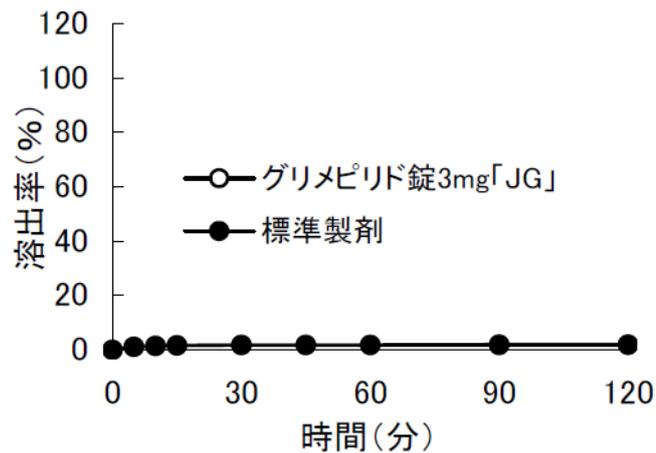
ベッセル数：各12ベッセル

測定方法：液体クロマトグラフィー

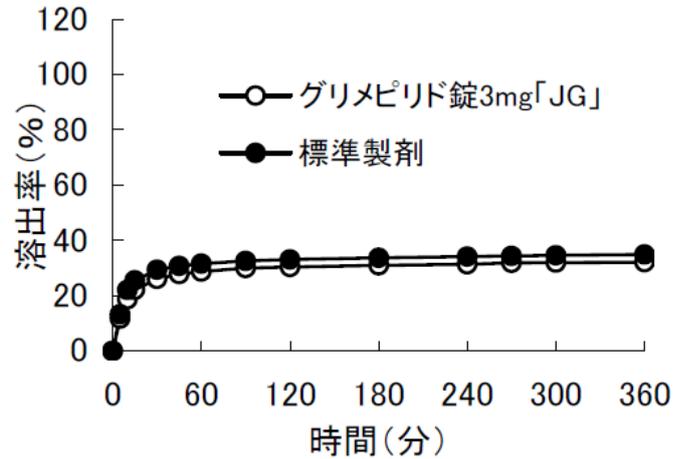
3. 試験結果

標準製剤を対照としたグリメピリド錠3mg「JG」の溶出試験結果を(1)～(4)に示す。

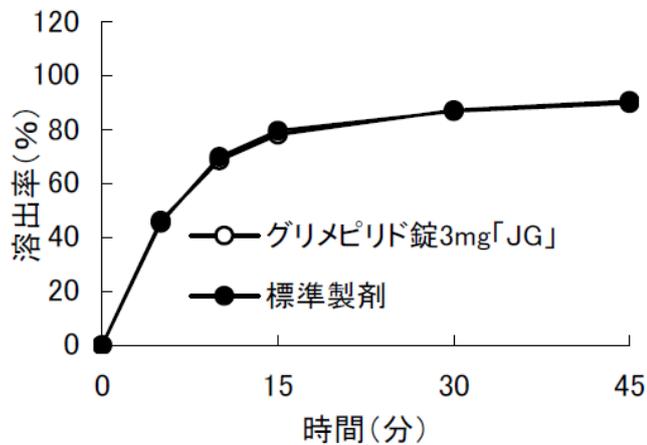
(1) pH1.2



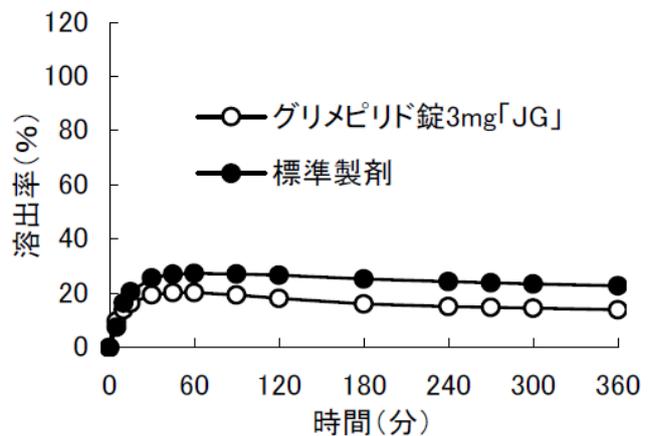
(2) pH 6.5



(3) pH 7.5



(4) 水



4. 結論

グリメピリド錠3mg「JG」の溶出は、いずれの条件においても標準製剤と同様の溶出パターンを示した。

平成22年8月